

# ～学校に市民参加のキャリア教育のうねりを～

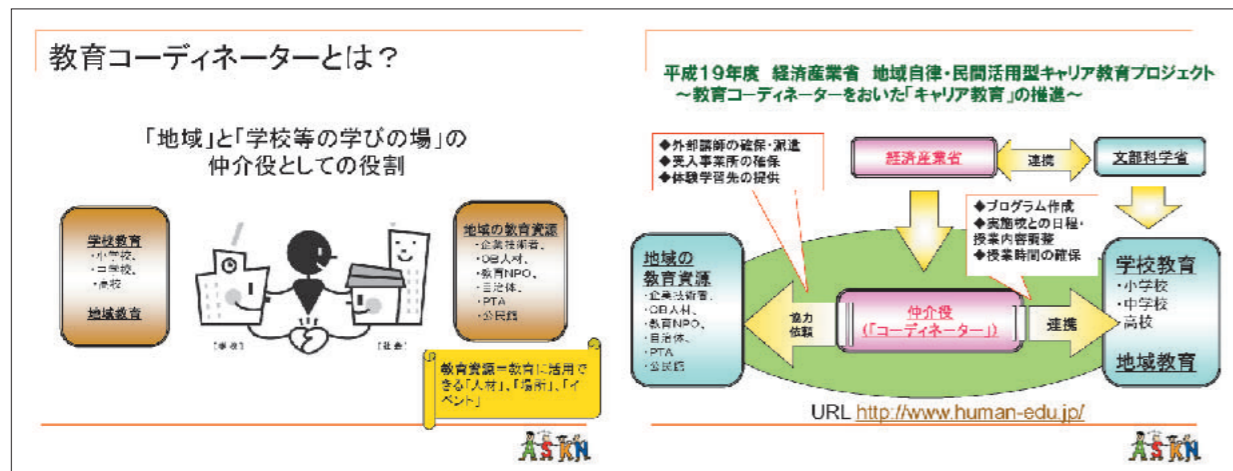
## 特徴・ポイント

- ・市民を巻き込んだ教育イベント「サマーセミナー」の実施により、地域の教育資源を発掘するとともに、地域全体の教育力のアップを図る
- ・地域の教育資源をデータベース化することで学校教育に継続的なキャリア教育をコーディネートする
- ・企業に教育CSR活動を促し、学校にも企業にも効果的な教育活動を拡大させる
- ・教育政策についても積極的な提言活動を行うことで、国や自治体とも連携

## 事業概要

子どもたちに多様な大人との出会いを提供するために地域の人を市民講師として、学校にコーディネートする事業を展開する「市民講師ナビ」や、学校における授業プログラムの開発から実施・検証まで支援する、企業の出前講座支援活動（教育CSR）企業と大学生をつなぐインターンシッププログラムの提供、その他、教育イベントの支援や政策提言など、教育に関する様々な事業を展開する。

### 教育コーディネーターとしての活動体制



## 市民が開かれた学校教育を目指した教育事業の展開

代表の毛受（めんじょう）さんは、大学の時に参加をしていた国際交流活動の中で、日本の青年のアイデンティティの弱さを痛感した。その理由として、学校教育の中様々な人々や事柄への「出会い」と「挑戦」が欠けていることが大きな要因だと感じるとともに、この日本の教育を変えるには塾などの既存のアプローチでは難しいと考えるに至ったことが、活動を始めるきっかけだった。そこで、経営コンサルタントの大前研一氏が主催するビジネススクールに入り、事業計画の立て方を学ぶところから始めたと言う。

しかし実際に、事業として考えてみると、そもそも学校にはお金がなく、いくらいいコンテンツを提供しても、商売として成り立たないことに気づかされた。しかも、教育コンテンツをつくりたいと思っても、今まで実績も何もない自分など相手にしてくれるわけもない。

何かヒントはないかと、約半年間、各地の教育改革への取組を訪ね歩いた。そこで、出会ったのが、地元愛知県での「愛知サマーセミナー」（通称、サマセミ）という取組だっ

た。この「サマセミ」は、私立学校の教職員の発案から始まったイベント。「誰でも先生、誰でも生徒、どこでも学校」をコンセプトに、愛知県の私学の先生が中心になり、生徒はもちろん市民も巻き込んだ開かれた学校、教育づくりを目指す取組だった。もともと毛受さんは情報工学を学んでいたため、当時先生方の間ではまだまだ一般的でなかったITについて、専門的な知識と経験を持っていた。この知識を活かし、大学生の仲間とともに「サマセミ」の講座登録システムを構築。それまで、すべて紙ベースで行っていた作業をIT化することにより効率化し、印刷コストの大幅な削減を行うことで活動費を捻出した。またWEBサイトも立ち上げ、インターネット上で告知宣伝をすることによって飛躍的に参加者をアップさせるとともに、市民が教育へ参加できる仕組みとなる「市民講師ナビ」の基盤を築いていった。

## キャリア教育との出会い

サマーセミナーで得られたデータベースを「地域の教育人材データベース」としてイベント期間だけではなく、日常的な学校教育に活用することを目指したが、市民講師ナビだった。私学の高校や中学を中心に、主に総合学習の時間に外部講師をコーディネートしていく事業を展開した。そんな中、ニートやフリーターが社会問題として取り上げられるようになり、「キャリア教育」の必要性が強く叫ばれ始める。そんな中、経済産業省が2004年に、「地域民間活用型キャリア教育プロジェクト」を立ち上げ、全国28カ所のモデル事業を展開し、アスクネットは、瀬戸商工会議所とともに委託を受け、高い評価を得る。こうして、プロジェクトの3年目となる2007年には、全国のリーダー的役割を担う中核コーディネーターとして、全国のキャリア教育の普及・推進を図る事業を展開することとなった。



活気あるサマーセミナー授業風景

## 新たな教育の事業化への道筋を模索

教育産業を展開する大企業は、学力向上を中心としたノウハウと講師を構築し、強い営業力で全国に展開している。しかし、今、本当に求められるのは、子どもたちが自らやりたいことや夢を見つける手助けをし、その夢を実現するために必要な知識を自ら努力して獲得していくような主体的な学びである。そのためには市民や企業など、地域で生きるリアルな人達との協力がどうしても必要となる。しかし、こうした学びの支援活動は事業化が非常に困難である。だからこそ、コーディネートするノウハウの蓄積とともに、行政へ教育政策を提言し、事業化への基盤作りを着実にやっていくことが重要である。これらを総合的に行うことができるのがアスクネットの最大の強みなのである。

団体名：特定非営利活動法人 アスクネット  
 代表者 毛受 芳高  
 住 所：愛知県名古屋市  
 HPアドレス：http://www.ask-net.jp